

函館市いきいき住まい改良資金融資要綱

(趣旨)

第1条 この要綱は、函館市内において自己の居住のための住宅（以下「個人住宅」という。）を改良（「増改築または改修」をいう。以下同じ。）しようとする者に対して、函館市の指定する金融機関（以下「指定金融機関」という。）が行う、いきいき住まい改良資金（以下「住宅資金」という。）の融資に関し、必要な事項を定めるものとする。

(住宅資金の融資目的)

第2条 住宅資金は、個人住宅の改良のために必要な資金を融資することにより、高齢者や身体障害者が安全で快適な生活ができる住環境の整備を促進することを目的とする。

(融資対象者)

第3条 住宅資金の融資対象となる者（以下「融資対象者」という。）は、次のすべてに該当する者とする。

- (1) 函館市内において個人住宅を改良しようとする者
- (2) 前年の所得金額が900万円以下の者
- (3) 次のいずれかに該当する者

イ 次に掲げる者（以下「高齢者等」という。）

- ① 融資のあっせんの申込みをする日において50歳以上の者
- ② 身体障害者手帳の交付を受け、障害の程度が1級または2級の者
- ③ ②以外の者で、車椅子、歩行器等の移動機器を使用している者
- ④ 身体障害者手帳または医師の診断により肢体の障害が認められる者

ロ イに掲げる者の個人住宅の改良費用を負担する者

(融資対象経費)

第4条 住宅資金の融資対象経費は、次の各号のいずれかに掲げる工事に要する経費とする。

- (1) 段差の解消および手すりの設置を含む工事に要する経費
- (2) 融雪設備および屋根の無落雪化等降雪対策に要する経費
- (3) その他高齢者等の生活の安全性もしくは利便性の向上に資すると市長が特に認める増築、改築、設備の設置工事または外構工事に要する経費

(融資条件)

第5条 住宅資金の融資条件は、次のとおりとする。

- (1) 融資限度額は、1件800万円とする。ただし、独立行政法人住宅金融支援機構（以下「住宅金融支援機構」という。）等金融機関の融資額および住宅資金の融資額の合計額は、工事金額の80%を超えない。
- (2) 融資期間は、25年以内とする。
- (3) 融資利率は、融資決定日または融資実行日における基準金利（各月前月末日の住宅金融支援機構の耐震リフォーム融資の貸付金の融資利率をいう。以下同じ。）から1.35%を減じた利率のうち、いずれか低い利率とする。ただし、融資利率が3.0%を超えるときは、3.0%とする。
- (4) 償還方法は、融資を受けた月の翌月から元利均等割賦償還またはボーナス併用償還（ボーナス払い分の額は、融資額の2分の1以下とする。）とし、親子リレー償還も利用することができる。この場合において、融資を受けた金額の全部または一部を繰上げ償還することができる。
- (5) 担保および連帯保証人は、指定金融機関の定めるところによる。

(住宅資金の融資原資および融資枠)

第6条 市長は、住宅資金の融資に必要な原資を、予算の範囲内におい

て指定金融機関に預託するものとする。

- 2 指定金融機関は、前項の原資に基づき、別表第1に定めるところにより住宅資金のための融資枠を設定するものとする。

(融資のあっせんの申込み等)

第7条 住宅資金の融資対象者が、指定金融機関から住宅資金の融資を受けようとするときは、別記第1号様式の融資あっせん申込書に係る書類を添えて市長に申込みをしなければならない。

- 2 市長は、前項の申込みがあったときは、速やかに融資のあっせんの可否を決定するものとする。

- 3 市長は、融資のあっせんをすることを決定したときは別記第2号様式の通知書により、融資のあっせんをしないことを決定したときは別記第3号様式の通知書により、それぞれ申込みをした者に通知するものとする。

- 4 市長は、偽りその他不正の行為によって融資のあっせんの決定を受けた者があるときは、当該決定を取り消すことができる。

(融資の申込み)

第8条 前条第3項の規定による融資のあっせんの決定の通知を受けた者が、融資を受けようとするときは、別記第4号様式の申込書に係る書類を添えて指定金融機関に融資の申込みをしなければならない。

(融資の決定および報告)

第9条 指定金融機関は、前条の申込みがあったときは、速やかに融資の可否を決定しなければならない。

- 2 指定金融機関は、融資をすることを決定したときは別記第5号様式の通知書により、融資をしないことを決定したときは別記第6号様式の通知書により、それぞれ申込みをした者に通知しなければならない。

- 3 指定金融機関は、融資をすることを決定したときは別記第7号様式の報告書により、融資をしないことを決定したときは別記第8号様式

の報告書により，それぞれ当該月分をとりまとめ翌月の5日までに，市長に報告しなければならない。

(工事等の着手等)

第10条 融資の申込みをした者は，当該個人住宅を改良するときは，工事の着手を，前条第2項の規定による融資の決定を受けた日以後にしなければならない。

(工事等の完了検査等)

第11条 第9条第2項の融資の決定を受けた者（以下「融資決定者」という。）は，当該個人住宅の改良の工事を完了したときは，速やかに別記第9号様式の届出書に關係書類を添えて市長に届け出なければならない。

2 市長は，前項の届け出があったときは，完了の検査を行い，当該届け出の内容が第7条第3項の通知書の内容に適合していると認めるときは，別記第10号様式の検査証を交付するものとする。

3 融資決定者は，前項の検査証の交付を受けたときは，速やかに指定金融機関にその写しを提出しなければならない。

(契約の締結)

第12条 融資決定者は，前条第3項の検査証の写しを指定金融機関に提出した日以後でなければ，当該個人住宅に係る融資を受けることができない。

2 融資決定者は，当該個人住宅に係る融資を受けるときは，指定金融機関と金銭消費貸借契約および抵当権設定契約を締結しなければならない。

(融資の実行および報告)

第13条 指定金融機関は，前条の規定による契約の締結その他所定の手続きが完了したときは，速やかに当該個人住宅に係る融資を実行しな

ければならない。

2 指定金融機関は、前項の規定による融資の実行状況について、当該月分をとりまとめ翌月の5日までに、別記第11号様式の報告書により市長に報告するものとする。

(融資のあっせんの可否の判断に係る調査および指導)

第14条 市長は、融資のあっせんの可否を判断するに当たり、融資対象者から融資のあっせんの申込みがあった個人住宅の居住状況等について調査および指導することができる。

(申込期限)

第15条 住宅資金の融資のあっせんの申込期限は、当該年度の12月30日までとする。ただし、申込期限前であっても、市長は融資のあっせんの申込みを締め切ることができる。

(業務の委託)

第16条 市長は、住宅資金の融資に係る事務のうち、次に掲げる事務を財団法人函館市住宅都市施設公社に委託する。

- (1) 融資のあっせんの可否の判断に係る調査および指導に関すること。
- (2) 融資のあっせんの申込みの受付および審査に関すること。
- (3) 工事完了検査に関すること。
- (4) その他必要と認める事務。

(補則)

第17条 この要綱に定めるもののほか、必要な事項は別に定める。

附 則

(施行期日)

第1条 この要綱は、平成16年4月1日から施行する。

(函館市個人住宅建設改良資金融資要綱の廃止)

第2条 函館市個人住宅建設改良資金融資要綱（平成8年4月1日施行）
は、廃止する。

（経過措置）

第3条 この要綱施行の際、廃止前の函館市個人住宅建設改良資金貸付
制度要綱（昭和47年5月9日施行）、函館市個人住宅建設改良資金
融資要綱（平成7年5月1日施行）および函館市個人住宅建設改良資
金融資要綱（平成8年4月1日施行）に基づき貸付けを受けている個
人住宅建設改良資金に係る貸付条件等については、なお従前の例によ
る。

附 則

この要綱は、平成17年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、平成19年4月1日から施行する。

附 則

この要綱は、令和4年4月1日から施行する。

別表第 1

融資利率	基準金利から 1.35% を減じたもので 3.0% を上限とする。
	※ 融資決定日または融資実行日におけるいずれか 低い利率を適用する。
預託利率	各指定金融機関の定める普通預金の利率
実収利回	基準金利に 2.0% を加えたもの
	※ 基準金利は融資実行日における率とする。
貸付倍率 (融資枠)	$\frac{\text{実収利回}}{\text{実収利回} - \text{融資利率}}$

函館市いきいき住まい改良資金融資あっせん申込書

年 月 日

函館市長 様

申 込 者	フリガナ		-----		
	氏 名				
	生年月日		年 月 日 (歳)		
	現住所		(〒) 電話番号 局 番		
勤務先 等の 名称 および 所在地	名称		勤務(営業) 年 数	年 月	
	所在地	電話番号 局 番			

次のとおり住宅を改良したいので、関係書類を添えて住宅資金の融資あっせんの申込みをします。

高 齢 者 等	フリガナ	-----		男・女	生年 月 日	年 月 日	年齢	歳
	氏 名							
	現住所	(〒) 電話番号 局 番 函館市 町 丁目 番 号						
身障手帳の有無		<input type="checkbox"/> 有 (種 級 : 障害名)						
住宅の所在地(地名地番)		函館市 町 丁目 番						
敷 地	・自己所有地 ・購入予定地・借地 (所有者氏名)						面積	m ²
住宅金融支援機構等借入計画	住宅金融支援機構の資金 A (取扱金融機関名)						万円	
	住宅金融支援機構以外の資金 B (当資金を除く)						万円	
	合 計 C (A + B)						万円	
融資希望金融機関名								
融 資 申 込 額 D		万円						

建 築 物 の 計 画	家屋所有者	・自己所有 ・借家 (所有者氏名)										
	構造	造一部	造	階数	地上	階・地下						
	床面積	1階	m ²	2階	m ²	3階	m ²	地階	m ²	計	m ²	
	増改築部分の床面積	1階	m ²	2階	m ²	3階	m ²	地階	m ²	計	m ²	
	用途別面積	住宅部分					非住宅（店舗・事務所等部分）					
		m ²					m ²					
	改良工事の 具体的内容											
	着手（予定）月日	平成	年	月	日	完了（予定）月日	平成	年	月	日		
	工事費（見積り）	総工事費 万円（うち融資対象工事費E 万円）										
	工事施工（予定） 業者	住所										
名称												
世帯 の 状 況	氏名	続柄	生年月日	年齢	勤務先等							
		申込者	.	.								
			.	.								
			.	.								
			.	.								
			.	.								
			.	.								
申込書持参者 〔本人以外の場合のみ記入〕	フリガナ				連絡先	(〒) 電話番号			局番	番	申込者との関係	
	氏名											
備考												

※判定欄（記入しないで下さい）

1.	通常貸付額の全額 = 借入通常貸付額	判定
2.	$E \times 0.8 \geq C + D$	判定

別記第2号様式（第7条関係）

函館市いきいき住まい改良資金の
融資あっせん決定通知書

年 月 日

様

函館市長

印

年 月 日付で申込みのあった住宅資金の融資あっせんについて、あっせんすることと決定したので、次のとおり通知します。

住宅の所在地	函館市 町 丁目 番
融資のあっせんの 番 号	第 号
融資のあっせんを す る 額	万円
そ の 他	

- 注 1 指定金融機関に提出する融資申込書にこの通知書の写しを添付してください。
2 融資については、融資申込書の提出後に指定金融機関で審査し、決定されます。

別記第3号様式（第4条関係）

函館市いきいき住まい改良資金の
融資あっせんをできないお知らせ

年 月 日

様

函館市長

印

年 月 日付けで申込みのあった住宅資金の融資あっせんについて、次のとおり、
あっせんしないことと決定したので、お知らせします。

住宅の所在地	函館市 町 丁目 番
あっせん しない理由	

函館市いきいき住まい改良資金融資申込書（申込者控用）

年 月 日

（取扱指定金融機関名）

様

取扱指定金融機関名	フリガナ					
	氏名					
	生年月日		年 月 日 (歳)			
	現住所		(〒) 電話番号 局 番			
銀行	本店					
	支店					
申込者	勤務先 等名称 および 所在地	名称	勤務(営業) 年数		年 月	
		所在地	電話番号 局 番			

次の住宅の改良について、住宅資金の融資を受けたいので、関係書類を添えて申込みます。

工事を 行う 住宅	所有者	1 申込者		所有者（共有者）の氏名	申込者の前年収入の内容と所得金額				
		2 申込者と共有			1 給与所得のみ	[年間所得金額]			
		3 申込者以外		(続柄)	2 給与所得以外の収入のみ		万円		
		所有年月日	年	月	日	3 給与所得+給与所得以外の収入			
工事の 資金 および 返済 計画	借入	名称・借入先等		金額		返済年数	毎月の返済額	年間ボーナス 返済額	
		(申込金額)		百万	十万	万	万円	年	万円
		住宅金融支援機構取扱金融機関名 ()					万円	年	万円
	その他 ()					万円	年	万円	
	自己資金					万円			
合計 (=工事費用)					万円		万円	万円	
申請者が 現在 返済中の 借入金	借入先名		借入額	毎月の返済額	年間ボーナス 返済額	返済終期	担保の有無		
	住宅金融支援機構 (取扱金融機関名)		万円	万円	万円	年 月	有・無		
			万円	万円	万円	年 月	有・無		
			万円	万円	万円	年 月	有・無		
合計		万円	万円	万円					

連 帯 保 証 人	フリガナ	-----			申込者との関係	職 業	
	氏 名					勤務先 (営業)	
	生年月日	年	月	日 (歳)			
	現住所	(〒) 電話番号 局 番				前年の 収入	万円
住宅の所在地(地名地番)		函館市 町 丁目 番					
家 屋 等 の 状 況	所有の区分	<input type="checkbox"/> 自家 <input type="checkbox"/> 借家 <input type="checkbox"/> 借間 <input type="checkbox"/> その他 ()					
	家屋所有者	住 所					
		氏 名		申込者との関係			
	敷地所有者	住 所		面 積	m ²		
氏 名			申込者との関係				
建 築 物 の 計 画	構 造	造一部 造		階 数	地上 階・地下 階		
	床 面 積	1階 m ² , 2階 m ² , 3階 m ² , 地階 m ² , 計 m ²					
	増改築部分の床面積	1階 m ² , 2階 m ² , 3階 m ² , 地階 m ² , 計 m ²					
	用 途 別 面 積	住 宅 部 分			非住宅 (店舗・事務所等部分)		
		m ²			m ²		
	着 手 (予 定) 月 日	平成 年 月 日	完了 (予定) 月 日	平成 年 月 日			
	工 事 費 (見積り)	総工事費 万円 (うち融資対象工事費 万円)					
工 事 施 工 (予 定) 業 者	住所						
	名称						
(工事 申込 完了 と後 同居 を含 む)	氏 名	続柄	年齢	勤務先 (学校) 名		前 年 の 収 入	
		本人					
						万円	
						万円	
						万円	
申 込 書 持 参 者 (本人以外の 場合のみ記入)	フリガナ	-----			連 絡 先	申 込 者 と の 関 係	
	氏 名				(〒) 電話番号 局 番		

函館市いきいき住まい改良資金融資申込書（金融機関保管用）

年 月 日

（取扱指定金融機関名）

様

取扱指定金融機関名	
銀行	
本店	
支店	

申 込 者	フリガナ 氏 名					
	生年月日	年	月	日	(歳)	
	現住所	(〒)	電話番号	局	番	
	勤務先 の名称 および 所在地	名称	勤務年 数	(営業)	年	月
		電話番号	局	番		

次の住宅の改良について、住宅資金の融資を受けたいので、関係書類を添えて申込みます。

工事を 行う 住宅	所有者	1 申込者	所有者（共有者）の氏名 (続柄)	申込者の前年収入の内容と所得金額				[年間所得金額] 万円	
		2 申込者と共有		1 給与所得のみ					
3 申込者以外	2 給与所得以外の収入のみ	万円							
	所有年月日	年	月	日	3 給与所得+給与所得以外の収入	万円			
工事の 資金 および 返済 計画	借入 金	名称・借入先等	金 額				返済年数	毎月の返済額	年間ボーナス 返済額
		(申込金額)	百万	十万	万	万円	年	万円	年 回 万円
		住宅金融支援機構取扱金融機関名 ()				万円	年	万円	年 回 万円
		その他 ()				万円	年	万円	年 回 万円
		自己資金				万円			
	合計 (=工事費用)				万円		万円	万円	
申請者が 現在 返済中の 借入金	借入先名	借入額	毎月の返済額	年間ボーナス 返済額	返済終期	担保の有無			
	住宅金融支援機構 (取扱金融機関名)	万円	万円	万円	年 月	有・無			
		万円	万円	万円	年 月	有・無			
		万円	万円	万円	年 月	有・無			
	合計	万円	万円	万円					

連 帯 保 証 人	フリガナ 氏 名	-----			申込者との関係	職 業				
	生年月日	年	月	日 (歳)		勤務先 (営業)				
	現住所	(〒) 電話番号			局	番	前年の 収入 万円			
住宅の所在地(地名地番)		函館市 町 丁目 番								
家 屋 等 の 状 況	所有の区分	<input type="checkbox"/> 自家 <input type="checkbox"/> 借家 <input type="checkbox"/> 借間 <input type="checkbox"/> その他 ()								
	家屋所有者	住所								
		氏名		申込者との関係						
	敷地所有者	住所		面積	m ²					
氏名			申込者との関係							
建 築 物 の 計 画	構 造	造一部 造		階 数	地上 階・地下 階					
	床 面 積	1階 m ² , 2階 m ² , 3階 m ² , 地階 m ² , 計 m ²								
	増改築部分の床面積	1階 m ² , 2階 m ² , 3階 m ² , 地階 m ² , 計 m ²								
	用 途 別 面 積	住 宅 部 分			非住宅 (店舗・事務所等部分)					
		m ²			m ²					
	着 手 (予 定) 月 日	平成	年	月	日	完了 (予定) 月 日	平成	年	月	日
	工 事 費 (見 積 り)	総工事費 万円 (うち融資対象工事費 万円)								
工 事 施 工 (予 定) 業 者	住所									
	名称									
(工 事 申 込 者 と 後 同 居 を 含 む)	氏 名	続柄	年齢	勤務先 (学校) 名		前年の収入				
		本人								
						万円				
						万円				
						万円				
申 込 書 持 参 者 (本人以外の 場合のみ記入)	フリガナ 氏 名	-----			連 絡 先	(〒) 電話番号		局	番	申 込 者 と の 関 係

別記第5号様式（第9条関係）

函館市いきいき住まい改良資金融資決定通知書

融 資 決 定 番 号
第 号
融 資 決 定 年 月 日
年 月 日

様

金融機関名

代表者（本支店長）名

印

次のとおり、住宅資金を融資することを決定したので通知します。

申 込 者	氏名	
	住所	
融資あっせん 決定通知書の 年月日および 番 号	年 月 日	第 号
申 込 受 付 年 月 日	年 月 日	
住宅の所在地	函館市 町 丁目	番
融 資 決 定 額		万 円
償 還 期 間	ボーナス併用	年
備 考		

函館市いきいき住まい改良資金を
融資できないお知らせ

年 月 日

様

金融機関名

代表者（本支店長）名

印

次のとおり、今回は資金の融資ができませんのでお知らせします。

申込者	氏名	
	住所	
融資あっせん 決定通知書の 年月日および 番号		年 月 日 第 号
申込受付 年 月 日		年 月 日
住宅の所在地	函館市	町 丁目 番
融資できない 理由		

別記第7号様式（第9条関係）

函館市いきいき住まい改良資金
融資決定者報告書

年 月 日

函館市長 様

金融機関名

代表者（本支店長）名

印

このことについて、次のとおり融資決定したので、報告します。

融資決定年月日	年 月 日	融資決定番号	第 号
---------	-------	--------	-----

申込者	住所						
	氏名						
融資あっせん決定 通知書の年月日 および番号	年 月 日	第	号				
申込受付年月日	年 月 日						
住宅の所在地	函館市	町	丁目	番			
種 別	増築・改築	用途	専 兼 併 用 用	構造	一部	造 造	
	修繕・模様替						
住宅部分の面積	m ²		階数	地上	階	地下	階
融資決定額	万円						
償還期間	年						
備考							

工 事 等 完 了 届 書

年 月 日

函 館 市 長 様

融資決定者 住所
氏名
電話番号 局 番

次のとおり，工事が完了したので届け出ます。

工事等完了年月日	年 月 日
融資あっせん決定 通知書の年月日 および番号	年 月 日 第 号
融資決定の年月日 および番号	年 月 日 第 号
工事等の種別	増 築 ・ 改 築 ・ 修 繕 ・ 模 様 替
住宅の所在地	函館市 町 丁目 番
建築基準法による確認	年 月 日 第 号

注 建築基準法に定める建築の確認を受ける区域であれば，同時に同法所定の工事完了届を提出してください。

検 査 証

第 年 月 日 号

様

函 館 市 長 印

次の工事は、要綱第11条に規定する改良工事であることを証明します。

1	住 宅 の 所 在 地	函館市	町	丁目	番
2	融資あっせん決定 通知書の年月日 および番号	年	月	日	第 号
3	融資決定の年月日 および番号	年	月	日	第 号
4	取扱指定金融機関名				
5	融資決定者	住所			
		氏名			
6	工事完了検査年月日	年	月	日	
7	検査員職氏名				印
備 考					

